

設計革新セミナーの開催のご案内

第538回（2024年5月度）例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記のセミナーを下記要領にて開催いたしますので、ご多用のことと存じますがご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

なお、セミナーへの出欠の確認をさせていただきますので、返信メールにて**5月6日(月)必着**で、担当幹事までご連絡の程お願いいたします。

敬具

記

- 日時：2024年5月8日（水）15:00～17:00
- 開催場所：下記会場オンサイト 及び Zoom オンライン併用による。
 - ・オンサイト：NTT データエンジニアリングシステムズ 1F 第6応接室
〒144-8601 東京都大田区西蒲田 7-37-10
TEL：03-5711-5316
<https://www.nttd-es.co.jp/company/branches/honsha.html>
 - ・オンライン：Zoom URL は別途、担当幹事から前日までにご連絡いたします。
- 設計革新セミナープログラム
 - 会長挨拶 (15:00～15:10)
 - 発表 (15:10～17:00)
 - ・テーマ：生産管理システムAIQのご紹介
 - ・発表者：株式会社NTTデータエンジニアリングシステムズ
製造ソリューション事業部 第一サービス課 沖長 洋次様
 - ・発表内容：日本の製造業は、人手不足をはじめとしたさまざまな課題を抱えています。これらの課題に対応するためには、DX化や無駄の削減による効率化が必要とされています。今回は、製造業の現場でよくある課題を交えながら、生産管理システムAIQを利用した情報の一元管理・作業進捗や原価の見える化による効果についてご紹介させていただきます。
 - ・テーマ：Product Design & Manufacturing Collection (PDMC) のご紹介
 - ・発表者：オートデスク株式会社
設計・製造 ソリューション エンジニア 中山圭二
 - ・発表内容：今後のものづくりビジネスは3Dを中心とした設計データの活用がキーとなります。3D CADにおける自動化、干渉チェック、帳票出力といった基本的な3D設計のメリットに加え、図面管理、解析、CAM連携、ビジュアライゼーションなどのデータ活用によって、製造業のデジタルトランスフォーメーションを推し進めることができ、AIやクラウドによってさらに設計・製造は進化します。本セッションでは製造業のDXを推進できるオートデスクのPDMCについてご紹介させていただきます。

以上

★★ 5月度出欠連絡 ★★

出欠のご連絡は、電子メールにて**5月8日（月）**までに担当幹事へお願いいたします。

なお、その際、参加を希望される方は、**ご氏名、勤務先、メールアドレス、参加方法（会場又はWeb）**を必ずご記入ください。

【5月度担当幹事】北田 幸雄